




Uコース <西山・大久保地区>

西山本門寺をたずねるコース

— みどころ —

富士五山のひとつ西山本門寺は、本堂や黒門、長い参道などが寺 陶 歴史を物語る。大寺 西山本門寺とその周辺をめぐる。

みどころポイント 石造物  寺社  

スタート

芝川スポーツ広場
駐車場
西山858



①西山本門寺



②小森八幡宮



③小森の道祖神



④窪尼御前の碑

ゴール

⑨中条の道祖神



⑧森山



⑦西山のヒヨクヒバ







⑥題目塔



⑤水力発電所



距離: 約5km 所要時間: 約2時間

マークの凡例: 観察ポイント ● ルート — トイレ  駐車場 P 寺院  神社 
石造物 

— コースのみどころ —

①西山本門寺

富士五山のひとつで、康永3年(1344)に日代が開創したとされる。日代は、河合郷(長貫)に生まれ、日興の弟子となり北山本門寺を継いだが、北山の石川氏等と不和となったため西山に移り、大内安清(安浄)の助力を受け西山本門寺を開いたという。江戸時代になると、公家・大名等の援助を受け、多数の坊や堂が整えられた。現在、寺には、「紺紙金字法華経」(国指定重要文化財)や「日蓮遷化記録」(同)などの貴重な文化財が伝わる。また、境内にはヒイラギ(静岡県指定天然記念物)やシダレマキ(富士宮市指定天然記念物)等の巨木があり、寺院の歴史を物語っている。

⑤水力発電所

芝川には幾つもの水力発電所がある。ここ西山発電所は、四日市製紙の発電所として明治44年(1911)に発電を開始し、現在は中部電力㈱の発電所となっている。また、西山発電所の少し下流にあるえん堤は、長貫発電所用水と製糸会社の用水取水口になっている。

⑥題目塔

大久保・上条の三叉路に、題目塔、文字道祖神、甲子碑、灯籠がある。題目塔は貞享4年(1687)、道祖神は弘化4年(1847)に造立されたものである。

②小森八幡宮

小森の氏神であり、祭神として応神天皇が祀られている。この地域の氏神の祭礼は、お日待ちの日(10月17日)やその前後に行われることが多い。小森八幡宮では、祭礼の際にハナ(竹の先を割って垂らし、紙花で飾った飾り物)を立てる。

⑦西山のヒヨクヒバ

目通り約3.4m、根回り約5.5m、樹高約20m、枝張り東西約12m・南北約8mの大樹で、富士宮市の保存樹に指定されている。この木は宝暦年間(1751~1764)に植えられたものだと伝わり、推定樹齢は約250年である。

③小森の道祖神

昭和5年(1930)4月に造立された道祖神で、隸書で「道祖神」と刻んである。西山にはここを含めて計8基の道祖神があるが、全て文字道祖神である。

⑧森山

きれいな丸い形をした山で、昔は「盛山」とも言ったという。山頂に天照皇太神宮が祀られている。森山には、山頂に棲む大蛇の話や、山頂にお宮を祀るようになったいわれなどの昔話が伝わっている。

④窪尼御前の碑

堂内に窪尼御前を祀る題目塔がある。窪尼御前は妙心尼(持妙尼)とも呼ばれ、日蓮の直檀(直接教えを受けた信徒)とされる。日興の叔母に当たり、夫高橋入道の死後は実家近くである西山の窪(久保)の地に住んだという。

⑨中条の道祖神

西山公民館前に文字道祖神がある。大正4年(1915)に中条組が造立したものである。隣には羽針・長貫で見られる「おでこ道祖神」の形に似た、上部が前に突き出た独特の形をした自然石を用いた甲子碑がある。